

KEECOON

涼温風兼用 サーキュレーター

型番:KC-FS-R16H

ご購入頂き誠にありがとうございました。

商品の不具合またはお客様の都合より相談する場合、下記へお問い合わせください:

お問い合わせメールアドレス: support@keecoon.com

TEL:034-579-8386 (受付時間:平日9:30-18:30、土日祝及び弊社休業日を除く)

※電話は状況による繋がらない場合がありますので、メールのお問い合わせがおすすめです。



重要

この度、「KC-FS-R16H」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。

この取扱説明書は保証書が付いています。

使用する前にこの取扱説明書を必ずよく読み、内容を守り、正しく安全に使用してください。

読んだ後には大切に保管し、必要な際に参照してください。

アフターサービス、お問い合わせ連絡は下記へ

製品購入、使用方法、お手入れ、修理、及び製品問題にもたらず問題、事故など、販売店に直接依頼し、またはアフターサービスメールアドレスへお問い合わせください。

連絡の際は下記の情報を記入のうえお問い合わせください：お名前、注文番号、購入日、品番、連絡先

故障の確認、判明、製品改良のため、故障部位、故障現象に写真或いは動画を撮って頂く可能性があるので予めご了承ください。

(弊社個人情報を適切に管理します。写真、動画、個人情報などは社内扱いのみ、第三者に提供しません)

お問い合わせメール：support@keecoon.com

カスタマーサービス電話：034-579-8386

(受付時間：平日9:30-17:30、土日祝及び弊社休業日を除く)メール届く次第24時間内に返信します。

なお、技術的な変更により予告なしに説明書内容が更新される場合があります、外見、色などの変更は実物を準じます。

目次

安全上の注意事項	01-03
設置について	04
各部の名称	05
操作パネルとリモコン	06
使い方について	07-18
お手入れについて	19-22
よくある質問	23
製品仕様	24

安全上の注意事項



火災・感電のおそれ

電源プラグやコードは誤った使い方をしない

- ❶ 傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わない
- ❶ 延長コードは使用しない
- ❶ 電源プラグ、コードを破損するようなことはしない。
- ❶ 電源を接続する前に必ず本製品定格電圧が地元電圧に適用するかを確認してください。
- ❶ 電源コードが破損した場合、コードの交換は危険を防止するために、製造業者若しくはその代理店又は同等の有資格者によって行わなければならない。
- ❶ ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない(感電の原因)

電源プラグやコードは正しく使う

- ❶ 定格電圧のコンセントを単独で使う(ほかの機器と併用すると発熱による火災の原因)→使用中以外は、電源プラグを抜く
- ❶ 電源プラグは根元まで確実に差し込む(差し込みが不完全ですと感電や火災の原因)
- ❶ 電源プラグのほこりなどは定期的にとる(たまと、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因)→電源プラグを抜き、乾いた布で拭く

その他

- ❶ この機器は、安全に責任を負う人の監視又は指示がない限り、補助を必要とする人(子供を含む)が単独で機器を用いることを意図していない。
- ❶ この機器で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。
- ❶ 犬や猫などがいる部屋で使用する時は十分注意してください。

安全上の注意事項

警告

爆発・火災・感電のおそれ

- ❶ スプレー缶などを本体の近くに置かない(熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発や火災の原因)
 - ❷ 吹出口やすき間にピンや針金、金属物などの異物を入れない(内部に触れ、感電やけどが、やけどの原因)
 - ❸ 分解したり、修理・改造をしない(異常動作して、発火、火災、感電の原因)
- 点検・修理は販売店へ依頼してください。

やけど、低温やけどのおそれ

- ❶ 長時間同じ部位を暖めない(低い温度でも長時間皮膚の同じ場所を暖めているとやけどや低温やけどのおそれあり)
- ❷ 乳幼児や自分で温度調節のできない方が使用する時周りの方が特に注意する(やけどや低温やけどのおそれあり)

注意

火災・感電のおそれ

- ❶ お手入れの際は、必ず電源プラグを抜く(不意に作動して、やけどをしたり感電の原因)
 - ❷ 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く(コードを引っ張るとコードが破損し、感電やショートして火災の原因)
 - ❸ 温風モードで乾燥など他の用途には使わない(過熱して、火災の原因)
 - ❹ 本体に衣類や布団などをかけて使わないまた、吹出口や吸気口をふさがない(過熱して、火災の原因)
 - ❺ 犬や猫などペットが本体や電源コードを傷めないでご注意ください。
 - ❻ カーテンやふとんなど燃えやすいものの近くでは使わない
 - ❼ 操作部に水やお茶などをこぼさない(内部に水などが入って、感電、火災の原因)
- こぼれたときは、すぐに使用を中止し、販売店へお問い合わせください。
- ❶ 温室・浴室など高温・多湿・水のかかる場所では使わない

安全上の注意事項

注意

- ❗ スプレーをかけない(殺虫剤・整髪料・潤滑油など)
- ❗ 引火性のもの(灯油・ガソリン・シンナーなど)に近づけないでください。

使用上のお願い

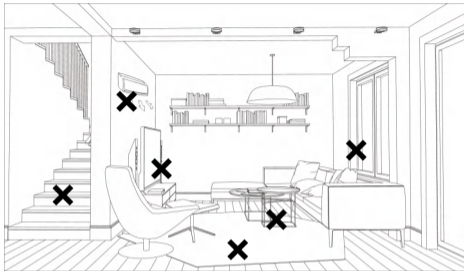
故障などの原因

- ❗ 調理器や暖炉(また、たばこ・線香)など火の気のあるものに近づけない(火災の原因)
- ❗ 直射日光の当たるところまた40℃超えた環境に置かない(本体の故障や変色の原因)
- ❗ 運転中、電源プラグを抜かない(本体の故障や変形の原因)
- ❗ 屋外では使用しない
- ❗ 風の流れをささぎるようなものの周囲で使用しない
- ❗ 布や紙、ビニール袋などでおおったりふさいだりして運転しない
- ❗ ほこり、粉塵の多い場所で使用しない

運転が停止する原因

- ❗ 吸気口付近にコードを巻き付けたり、雑巾などを置いてふさがいない(運転が停止します。)
- ❗ 毛足が長じゅうたんにおかず、安定した平らなところにおく(本体が傾くと運転が停止します。)
- ❗ 壁や燃えやすいもの(可燃物)から離して使用する
ファンの吹出口は壁や障害物で囲まれていない開放空間にする
- ❗ 羽根や前面ガードを取り付けずに運転しない
- ❗ 子供など取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、幼児に触れさせたりしない
- ❗ 乗ったり寄りかかったりしない
- ❗ 引きずって移動しない(畳・床に傷がつかます。)

設置について



上図の寸法にご参照ください。

❶ ご注意:ファンの吹出口は壁や障害物で囲まれていない開放空間にする

❷ 本体に衣類や布団などをかけて使わない

❸ また、吹出口や吸気口をふさがない(過熱して、火災の原因)

❹ 本製品を水平、安定、乾燥な場所に設置してください。

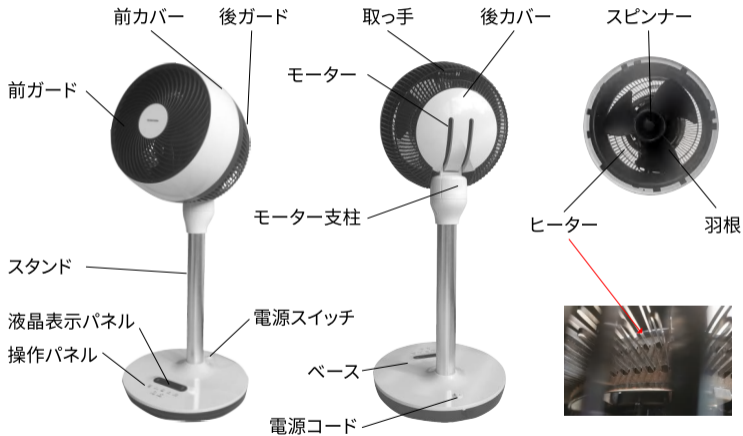
❺ 傾いた場所や不安定の場所に置くと、転倒による機本体及び家具の損害を与え、感電、ショート、火災の原因になります。

❻ 本製品をエアコンの下に設置しないでください、万が一エアコンの水滴が落ちたり、濡れることがあります。

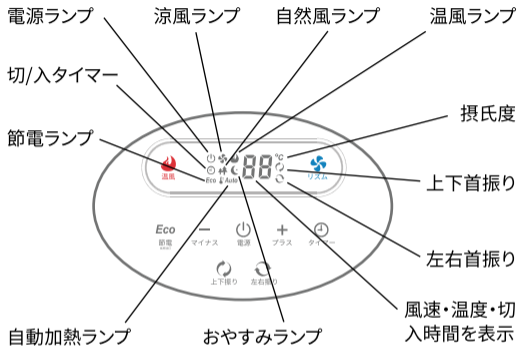
❼ 吹出口を家具、カーテン、精密機器、電気製品など直接向かないでください。

異臭、または電気製品の故障原因となります。

各部の名称



操作パネルとリモコン



リモコンについて

1. リモコン操作はパネル操作と同じです。
2. リモコンの赤外線発光部を、本体に向けて操作してください。
3. 使用開始前に保護シートを引き抜いてください。
4. リモコンの使用範囲: 本体から約5メートル・上下左右約30度。
5. リモコンと本体の間に障害物がないことを確認してください。

使い方について

使う前のお知らせ

- 1.お買い上げ時は涼風運転の6モードの設定になっております。
- 2.電源切ボタンを押しても前回の運転状況を記憶しています。ただし、ベース後ろの電源スイッチや電源プラグを抜くと記憶しません。転倒・移動したりも同じく記憶しません。
- 3.温感センサーは機器内部にあります、表示温度は実際の環境温度と4°C位の誤差があります。
- 4.ボタンを押すたびにビッと鳴ります。
- 5.ボタンを押すたびに表示パネルは5回位点滅しています。

使いかた *リモコンの電源ボタンも同じ操作です。



- 1.電源プラグをコンセントに差し込む。
- 2.ベース後ろの電源スイッチを押す。(写真を示すように)
- 3.操作部の電源ボタンを押すと、運転が始まります。初期設定は涼風運転の6モードです。
(写真を示すように)
- 4.お好みで選ぶ。

使い方について

涼風運転・「リズム」ボタンの使い方

【電源プラグをコンセントに差し込んでベース後ろの電源スイッチをONになる状態で】

一、通常の涼風モード

1. 操作部またはリモコンの電源ボタンを押してください。涼風モード風量6で運転している（初期設定）状態です。表示パネルの青いファンランプが点灯します。
2. 操作部またはリモコンの **⊖ ⊕** ボタンを押し、お好みの風量を選ぶ。表示パネルの数字ランプが点滅します。1~12段階の設定が可能です。

- ① ボタンを長押しすると、連続で変わります。
- ② これ以上操作できないため「ピーー」と音がします。

二、自然風モード（強さをゆっくり変化させて「自然に近い風」を再現します。）



自然風モードの表示(青い森のマーク)

自然風モードの風量（参考）

- F1: 風量1から3まで強さをゆっくり変化
- F2: 風量4から6まで強さをゆっくり変化
- F3: 風量7から9まで強さをゆっくり変化
- F4: 風量10から12まで強さをゆっくり変化

使い方について

- 1.操作部またはリモコンの電源ボタンを押してください。涼風モード風量6で運転している(初期設定)状態です。
- 2.「リズム」ボタンを一回押して、表示パネルの青い森ランプが点灯します。この状態は自然風モード(涼風)です。
- 3.操作部またはリモコンの **⊖** **⊕** ボタンを押し、好みの風量を選ぶ。F1～F4段階の設定が可能です。

三、おやすみモード

- 1.操作部またはリモコンの電源ボタンを押してください。涼風モード風量6で運転している(初期設定)状態です。
- 2.「リズム」ボタンを二回押して、表示パネルの青い月ランプが点灯します。この状態はおやすみモード(涼風)です。
- 3.操作部またはリモコンの **⊖** **⊕** ボタンを押し、好みの風量を選ぶ。表示パネルの数字ランプが点滅します。F1～F4段階の設定が可能です。



おやすみモードの表示(青い月のマーク)

おやすみモードの風量(参考)

- F1: 風量1から3まで強さをゆっくり変化
- F2: 風量1から6まで強さをゆっくり変化
- F3: 風量1から9まで強さをゆっくり変化
- F4: 風量1から12まで強さをゆっくり変化

使い方について

❶ お知らせ

おやすみモードで30分ごとに風量が1段階自動的に下がります。

例:F4に設定した場合は30分後にF3になり、1時間後にF2になり、1時間30分後にF1になります。そして、F1の状態まで切時間や手動で電源OFFまで運転します。

温風運転・温風ボタンの使い方

【電源プラグをコンセントに差し込んでベース後ろの電源スイッチをONになる状態で】

- 1.操作部またはリモコンの電源ボタンを押してください。涼風モード風量6で運転している(初期設定)状態です。
- 2.「温風」ボタンを一回押して、表示パネルの赤い炎のランプが点灯します。この状態は温風モードです。初期設定はH1です。
- 3.引き続き「温風」ボタンを押し、好みの風量を選ぶ。H1～H3段階の設定が可能です。



温風初期設定

各段階で風速と加熱パワーの関係

H1: 低温風で風速4

H2: 中温風で風速3

H3: 高温風で風速2

使い方について

4.操作部またはリモコンの **⊖ ⊕** ボタンを押し、好みの温度を選ぶ。
最大32℃までの設定が可能です。

❶ ボタンを長押しすると、連続で変わります。

❷ これ以上操作できないため「ピーー」と音がします。

❸ お知らせ

温風運転モードで環境温度は設定した温度を超えた場合は過熱保護状態になります。
自動的に運転が停止する可能性があります。

❹ お願い

本体内部の過熱保を防止するため、温風運転の場合、運転停止後約20秒間送風運転を
します。送風が止まるまで電源プラグを抜かないでください。(本体が過熱し、本体が変形
する原因)

使い方について

温風運転または涼風運転をしたい(お買い上げ時は「涼風」)
【運転が始まる状態で操作部またはリモコンのボタン】



涼風モード: 青色の「リズム」ボタンを押すと、ファンランプが点灯

温風モード: 赤色の「温風」ボタンを押すと、炎ランプが点灯

各ボタンは押すごとに切り替わります。

使い方について

首振りボタンの使い方

【電源プラグをコンセントに差し込んでベース後ろの電源スイッチをONになる状態で】
操作部またはリモコンの電源ボタンを押してお好みにモードを設定。

一、左右首振り



左右首振りボタンを一回押すと60度、表示パネルの左右首振りマークは点灯します。
二回押すと80度、三回押すと99度。

- ① 四回目からこれ以上操作できないため、表示パネルの左右首振りマークは消灯し「左右首振りOFF」になります。
- ② 連続操作で、ボタンを押すたびに表示パネルは点滅して、角度を切り替わります。

使い方について

二、上下首振り



上下首振りボタンを一回押すと、
表示パネルの上下首振りマークは点灯します。
この状態で上下首振りモードです。

三、3D首振り



左右首振りモードと上下首振りモード同時にONになると、
3D首振りです。表示パネルの左右首振りマークと上下首振り
マークも同時に点灯します。

- ① 3D首振りモードも左右首振り角度はお好みで設定可能です。

四、チャイルドロック

使い方について



- 1.設定:左右首振りボタン、上下首振りボタンを同時に5秒位長押しして「ビー」の音がします。表示パネルには「CL」が点滅。この状態は設定済みです。
- 2.解除:左右首振りボタン、上下首振りボタンを同時に5秒位長押しして「ビー」の音がします。表示パネルには「UL」が点滅。この状態は解除済みです。

- ❶ 運転中も運転停止中もチャイルドロック設定・解除が可能です。
- ❷ 運転中にチャイルドロック設定した場合は、電源「切」のみ操作ができます。(この場合は電源「切」にしてもチャイルドロック機能が設定しています)
- ❸ 運転停止中にチャイルドロック設定した場合は、電源「入」の操作はできません。(操作すると表示パネルには「CL」マークが点滅します。)チャイルドロック設定を解除してください。

切・入タイマーボタンの使い方

一、切タイマーを予約したい

【電源プラグをコンセントに差し込んでベース後ろの電源スイッチをONになる状態で】

- 1.操作部またはリモコンの電源ボタンを押してお好みにモードを設定。
- 2.タイマーボタンを一回押し、表示パネルが「1h」が点滅します。
- 3.引き続きタイマーボタンを押し、お好みの切時間を選ぶ。1~12時間の切タイマーが設定可能です。

使い方について

- ① タイマーボタンを長押しすると、連続で変わります。
- ① 押すごとに切タイマー時間が切り替わります。「12h」になると、これ以上設定できないため、タイマーランプが消灯し、設定なしの状態に戻ります。
- ① 予約した時間後にすべての運転【温風、涼風、首振り】を停止します。

二、入タイマーを予約したい

【電源プラグをコンセントに差し込んでベース後ろの電源スイッチをONになる状態で】

- 1.操作部またはリモコンの電源ボタンを押してお好みでモードを設定。
- 2.電源ボタンを一回押し、電源OFFさせます。(予約した時間になる前に、消灯したい場合は節電ボタンを3秒位長押ししてから、電源OFFにさせてください)
- 3.タイマーボタンを5秒位長押しして、表示パネルは「1h」が点滅します。
- 4.操作部またはリモコンの **⊖ ⊕** ボタンを押し、お好みの入時間を設定する。1~24時間の入タイマーが設定可能です。
 - ① 押すごとに入タイマー時間が切り替わります。「24h」になると、これ以上操作できないため「ビー」音がします。
 - ① 予約した時間になると、前回記憶しているモードで運転を開始します。
 - ① 予約した時間になる前に、機本体を移動したり、電源プラグを抜いたり、ベース後ろの電源スイッチをOFFになったりすると、入タイマーも前回の運転状況も記憶していません。もう一回設定する必要があります。

使い方について

節電/長押し消灯ボタンの使い方

【電源プラグをコンセントに差し込んでベース後ろの電源スイッチをONになる状態で】

1. 操作部またはリモコンの電源ボタンを押してお好みでモードを設定。
2. 節電ボタンを一回押して、表示パネルは緑の「Eco」マークが点灯します。機器は温感センサーが感知した温度により自動的に運転します。この状態は節電モードです。

❶ 節電ボタンをもう一回押して、節電モードOFFになり、機器は元の運転状態に戻ります。

節電(Eco)モードについて

一、涼風(Eco)モード

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 環境温度 < 20°C、風速2で運転 | 4. 環境温度 ≥ 26°C、< 29°C、風速8で運転 |
| 2. 環境温度 ≥ 20°C、< 23°C、風速4で運転 | 5. 環境温度 ≥ 29°C、< 32°C、風速10で運転 |
| 3. 環境温度 ≥ 23°C、< 26°C、風速6で運転 | 6. 環境温度 ≥ 32°C、風速12で運転 |

二、温風(Eco)モード

恒温22°C加熱モードです。

はじめから、H3の状態加熱します。環境温度が22°Cになると、H1に切り替わります。

❶ 温感センサーは機器内部にあります、表示温度は実際の環境温度と4°C位の誤差があります。

使い方について

消灯について

【電源プラグをコンセントに差し込んでベース後ろの電源スイッチをONになる状態で】

1. 操作部またはリモコンの電源ボタンを押してお好みでモードを設定。
2. 節電ボタンを3秒位長押ししてから、パネルは消灯します。
 - ❶ もう一回節電ボタンを3秒位長押ししてから、パネルは点灯します。

その他の機能

1. 自動停止機能: 24時間連続運転すると自動的に停止します。
2. リセット機能: ベース後ろの電源スイッチをONに押すと「ビー」の音がします。そして、60度の首振りをして、向きをリセットしてから停止します。
3. 転倒OFF機能: 転倒OFFセンサーはベースにあり、機器が地面に離れたり、30度以上傾けたりにすると電源OFFになります。全ての設定は記憶してません。
4. 記憶機能: 運転停止に自動的に前回の設定が記憶します。ただし、電源スイッチやプラスを抜いたり、または、転倒OFF機能が稼働する場合は全ての設定は記憶してません。
 - ❶ 再起動すると初期設定の涼風モード6首振りなしで運転します。
5. 過熱保護: 表示パネルには「HH」と点灯します。この場合は電源オンにしても起動できません、保護状態になります、環境温度が54℃を超えた場合は自動的に運転が停止します。

お手入れについて



1. ドライバーでネジを緩めます



2. 前カバーを反時計回りに回します。



3. 前カバーを持ち上げます。

お手入れについて



- 4.手で羽根を固定してから、
ナットを時計回りで緩めます。



- 5.羽根をはずしてお手入れをする
のも可能です。



- 6.乾いた柔らかい布でファンの羽根
やカバーをお手入れします。

⚠ **ご注意:**
濡れた布でのお手入れは必ずしないでください。
万が一、水がヒーターに入ってしまうと
感電・故障の原因となります。

お手入れについて



- 7.ヒーターもお手入れをしたい場合は、ヘアードライヤーのもっとも弱いモードのご使用はおすすめです。

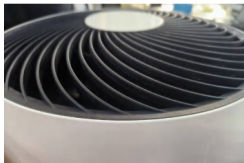
ご注意：

ブラシ、掃除機などは使わないでください。
*ブラシの毛がヒーターに落ちるとショート
の恐れがあります。

*掃除機の吸引力は高すぎ、ヒーターの変形
の原因となります。

8. お手入れが完了後、前カバーを押し下げて本体に戻します。

羽根をはずしてお手入れをした場合は、
まず羽根を軸に固定して、ナットを反時計回りに
回ってください。



- 9.写真に示すように、カバーが本体に平らに嵌まっていることをご確認ください。

お手入れについて



10. 前カバーを時計回りに回します。
ねじ込み後、カバーの「←」「→」
マークの中央の穴がねじ穴と
一致します。



11. ネジを締めます。



お手入れ方法の動画はこちらです：
<https://keecoon.jp/pages/kc-fs-r16h>

よくある質問

故障かな？		
症状	原因	対策
運転しない	電源プラグがコンセントからはずれていませんか。	電源プラグを差し込んでください。
においがする	購入時使い始めは、少しにおいがすることがあります、ご使用とともににおいがなくなります。	—
運転中に騒音がある	羽根がほこりで目詰まりしていませんか。	お手入れしてください。
エラーコードE1	モーター故障	販売店にお問い合わせください。
エラーコードE2	温感センサー故障	販売店にお問い合わせください。
エラーコードHH	過熱保護	本体が冷めてから運転してください。

*上記の処置をおこなっても、直らない時はまず電源プラグを抜いて、販売店にお問い合わせください。

製品仕様

涼温風兼用サーキュレーター

型番:	KC-FS-R16H
定格電圧:	100-120V~
定格周波数:	50/60Hz
涼風定格電力(最小):	35W
温風定格電力(最大):	1350W
パッケージ寸法:	840*360*390mm
本体寸法:	340*340*800mm



KEECOON